学校番号	３０２６

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅰ	4	第一学年	FLEX English Communication Ⅰ 総合英語 Evergreen システム英単語

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・総合英語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・ネイティブ教員により、オールイングリッシュで行われます。本文読解はグループワークとして行われ、ジグゾー法を用いた指導スタイルを基本とします。ユニット毎に、難解だと思われる文法事項と単語を、日本人教員と協力して整理します。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	簡単な語や表現を使って、互いの意見交換をすることができる。	絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。簡単な語や表現を使って、互いの意見交換(賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・英語の音声や語彙，表現，文 法，言語の働きなどを理解して いるか。 ・得た知識を，聞くこと，読む こと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションに おいて，目的や場面，状況など に応じて適切に活用できる技能を身に付けているか。	・コミュニケーションを行う目 的や場面，状況などに応じて， 日常的な話題や社会的な話題に ついて，英語で情報や考えなど の概要や要点，詳細，話し手や 書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切 に表現したり伝え合ったりする。	・英語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手 ，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を 用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 How Can We Become Stronger? Lesson 2 The Jar of Life Lesson 3 It’s Always Sunny in Space! Lesson 4 Malala: Fighting for Women’s Rights	聞くこと	a. 話し手の意図を把握するために必要となる情報を理解することができる。 b. 活動の目的に応じて、英語で人生に関する本文の概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解できる。 c. 場面や目的に応じて、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	定期テスト 小テスト
		読むこと	a. 書き手の意図を把握するために必要となる情報を理解することができる。 b. 活動の目的に応じて、英語で人生に関する本文の概要や要点，詳細，書き手の意図などを的確に理解できる。 c. 場面や目的に応じて、主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	定期テスト 小テスト
		話すこと （やりとり）	a. 得た知識を目的に応じて適切に使って伝えることができる。 b. 活動の目的に応じて、論理性に注意しながら、理解した様々な情報を活用して適切に伝え合うことができるか。 c. 場面や目的に応じて、主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	スピーキングタスク
		話すこと （発表）	a. 得た知識を目的に応じて適切に使って伝えることができる。 b. 活動の目的に応じて、論理性に注意しながら、理解した様々な情報を活用して適切に伝え合うことができるか。 c. 場面や目的に応じて、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	グループ発表
		書くこと	a. 得た知識を目的に応じて適切に使って表現できる。 b. 活動の目的に応じて、論理性に注意しながら、理解した様々な情報を活用して適切に表現できるか。 c. 場面や目的に応じて、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	英作問題 ライティングタスク
	期末考査			

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
2	Lesson 5 Mount Fuji Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs Lesson 7 Virtual Water Lesson 8 Wearable Robots May Change Our Life	聞くこと	a. 話し手の意図を把握するために必要となる情報を理解することができる。 b. 活動の目的に応じて、英語で人生に関する本文の概要や要点, 詳細, 話し手の意図などを的確に理解できる。 c. 場面や目的に応じて, 主体的, 自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	定期テスト 小テスト
		読むこと	a. 書き手の意図を把握するために必要となる情報を理解することができる。 b. 活動の目的に応じて、英語で人生に関する本文の概要や要点, 詳細, 書き手の意図などを的確に理解できる。 c. 場面や目的に応じて、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	定期テスト 小テスト
		話すこと (やりとり)	a. 得た知識を目的に応じて適切に使って伝えることができる。 b. 活動の目的に応じて、論理性に注意しながら、理解した様々な情報を活用して適切に伝え合うことができるか。 c. 場面や目的に応じて、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	スピーキングタスク
		話すこと （発表）	a. 得た知識を目的に応じて適切に使って伝えることができる。 b. 活動の目的に応じて、論理性に注意しながら、理解した様々な情報を活用して適切に伝え合うことができるか。 c. 場面や目的に応じて、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	グループ発表
		書くこと	a. 得た知識を目的に応じて適切に使って表現できる。 b. 活動の目的に応じて、論理性に注意しながら、理解した様々な情報を活用して適切に表現できるか。 c. 場面や目的に応じて、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	英作問題 ライティングタスク
	期末考査			

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
3	Lesson 9 Biomimicry - Inspired by Nature Lesson 10 Donald Keene and His Love of Japan	聞くこと	a. 話し手の意図を把握するために必要となる情報を理解することができる。 b. 活動の目的に応じて、英語で人生に関する本文の概要や要点, 詳細, 話し手の意図などを的確に理解できる。 c. 場面や目的に応じて, 主体的, 自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	定期テスト 小テスト
		読むこと	a. 書き手の意図を把握するために必要となる情報を理解することができる。 b. 活動の目的に応じて、英語で人生に関する本文の概要や要点, 詳細, 書き手の意図などを的確に理解できる。 c. 場面や目的に応じて、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	定期テスト 小テスト
		話すこと （やりとり）	a. 得た知識を目的に応じて適切に使って伝えることができる。 b. 活動の目的に応じて、論理性に注意しながら、理解した様々な情報を活用して適切に伝え合うことができるか。 c. 場面や目的に応じて、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	スピーキングタスク
		話すこと （発表）	a. 得た知識を目的に応じて適切に使って伝えることができる。 b. 活動の目的に応じて、論理性に注意しながら、理解した様々な情報を活用して適切に伝え合うことができるか。 c. 場面や目的に応じて、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	グループ発表
		書くこと	a. 得た知識を目的に応じて適切に使って表現できる。 b. 活動の目的に応じて、論理性に注意しながら、理解した様々な情報を活用して適切に表現できるか。 c. 場面や目的に応じて、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が身に付けているか。	英作問題 ライティングタスク
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度